公益社団法人 大阪自然環境保全協会 (natureOsaka) 夢洲生きもの調査グループ

大阪湾の未来の自然を、共につくる仲間になりませんか？

― 夢洲から描くネイチャーポジティブ (自然再興) への挑戦 ―

かつて大阪湾の海辺には、無数の渡り鳥たちが羽を休める豊かな干潟や湿地が広がっていました。大阪湾を埋め立てによりその環境は急速に失われ、夢洲や南港にも高飽的に残された渡り鳥の避難所 (オアシス) も今、大きな危機に直面しています。

「埋め立て＝自然が消える」というこれまでの歴史を、私たちの手で変えてみませんか？
私たちは単なる「ボランティアスタッフ」ではなく、これからの大阪湾の未来を共に考え、行動を創り出す「仲間」を求めています！

【ネイチャーポジティブ (自然再興) とは？】

「ネイチャーポジティブ (自然再興)」とは、単に自然の破壊を止めるだけでなく、人の手で「能動的に豊かな自然を回復創造に乗せる卿ﾘ行うことです。夢洲をはじめ、南港・堺・岸和田など大阪湾全体の海や緑をみどり、生きものと人が共生できる豊かな自然環境を取り戻すことが目標です。

夢洲生きもの調査グループでは、これまでの私たちの活動について、先ずは知って頂き、出来れば定例のミーティングに参加して頂き、何かできる事を撰して頂ければと思っています。搦って頂ける内容は沢山あると思っています。
その上で、次の様なアクションにつながって行けばと思います。

■ 私たちが目指す２つのステップ＆ビジョン

① **夢洲の生物多様性スポット再興**
夢洲内の重要な生息地 (ホットスポット) を保全・再生し、渡り鳥や海内の生きものたちが安心して暮らせる環境を復活させます。

② **大阪湾全体の生態系ネットワーク**
南港野鳥園、堺の浜、岸和田阪本堰跡地など点在する自然環境を顴や面でつなぎ、大阪湾全体の自然環境プランを提案します。

★【大阪湾・未来の自然さがし】一緒にアイデアを形にしませんか？

＼ 参加型ワークショップを企画・運営から共に創り上げて行く (これからの構想) ／

【STEP 1】現状を知る：これまでの項目・環境データや、野鳥園・大阪湾岸の現地を知る

【STEP 2】アイデアを練る：国内外の先進事例 (RSPB 等) を参考に、みんなで理想の未来図を描く

【STEP 3】行動を起こす：ワークショップやフィールド観察会を企画・実施し、発信を広げる

■ 仲間づくり　募集・お問い合わせ

対象　　：鳥が好き、海が好き、環境保全やこれからの街づくり・未来づくりに関心がある方らどなたでも大歓迎！
活動内容　：夢洲生きもの調査グループからの情報提供、フィールド案内、意見交換など
応募・問合せ：代表まで「夢洲の仲間づくり希望」とし、下記メールアドレスまでお気軽にお送りください。
E-mail：office@nature.or.jp (ネイチャーおさか事務局)

メールニュース連載アーカイブ ＆ 今後の活動スケジュール

■ メールニュース全５回連載「夢洲から描く大阪湾の自然再興」

natureOsakaにて月～11月に配信された連載記事です。大阪湾の歴史的背景から、夢洲の絶滅危惧種の現状、海外先進事例(RSPB)、そして未来へのネイチャーポジティブ提言まで詳しく解説しています公式ウェブサイトにて全文をお読み頂けます。

回	タイトル・概要
第1回	大阪湾のなりたちと歴史、かつての風景員をたどる(古代の住吉津や江戸時代の新田開発、干潟の歴史)
第2回	埋立ての歴史と、そこに生まれた「残り鳥のオアシス」(新飛行場脇に夢洲逢處、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ)
第3回	魅せ出しと生鳥環境と、失われゆく「百鳥の聖地」(干潟・旧阪湾の回復、コアジサシ等絶滅危惧種の危機)
第4回	海外に学ぶ「失われた湿地」の再生(妥固王立鳥類保護協会 RSPB の先進事例と自然再興へのヒント)
第5回	失われた夢洲から描く大阪湾の自然再興～未来へ～(2028年以降のマスタープランへの提言とネイチャーポジティブ構想)

公式HPリンク / QRアクセス 第1～5回 (左から右)

■ 今後の説明会・フィールド案内・交流の予定

2026年 11/14(土)-15(日)　大阪自然史フェスティバル 出展
鳥類調査・自然史標物館跟にブース出屋&畔同づくの昕びかけを行っています！ぜひお気軽にお立ち寄りください。

2026年 12月上旬 (予定)　【第１回】夢洲G 蛋藏野囲会&意見交換会
これまでの夢慝生もの調査グループの思い、調査データ、大阪湾ネイチャーポジティブ構想の紹介と、今後の仲間づくりの話し合いを行います。

2027年 1月中旬 (予定)　【フィールド案内】南港野鳥園 観察会&ワークショップ
夢洲の同苑を鉛不商港部周風廊向令囲境フィールドを歩き、主態筑箭限と今後のアクションに向けた情祓交換をお願いします。

2027年 1/17(土)　大阪自然環境保全協会　50周年記念行事シンポジウム
協会50年の孵みとともにし、可厠の理指ちらく、 俄命内外の多属攸携開・団地との風屋塩忙を広く呼び掛けます！

2027年 1月下旬以降　【第2回】説明会 & 模擬フィールド案内
仲間の皆さんに、夢洲生きもの調査グループからの色々な艇畔や、婚援的な大阪湾拝膜開会・環境モニタリングを展開していきます。

【ご案内・お申し込み】
登劒問合：フィールド案内の詳しい日時や場所、お申し込み方法は、natureOsaka HPおよびメールニュースにて随時発表いたします。
まずはお気軽にネイチャーおおさか事務局 (office@nature.or.jp) までご進絡ください！